



●この説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

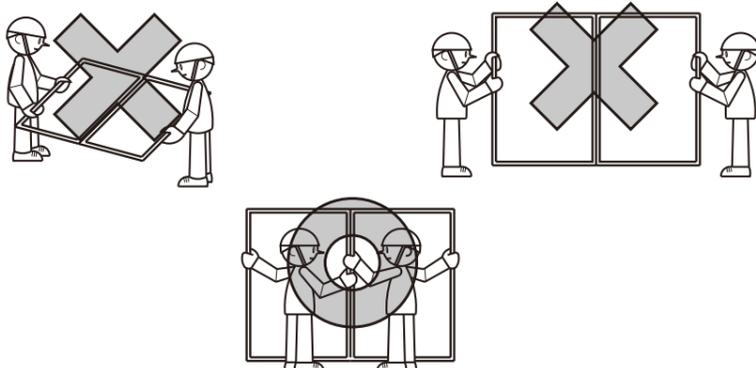
- 本製品は、組立て後の製品重量は最大50kgになります。施工は対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- ※下枠が垂下がり、障子が落下するおそれがありますので下記事項をお守りください。
- 必ず45×100mm以上の窓台（敷居）・30mm厚以上の間柱（ピッチ500mm以下）で開口部を作ってください。
- 指定のスクリュー釘・木ねじで枠を固定した後、ガラスを入れてください。
- 開口部を付け枠などでふかす（調整する）場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
- ※漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別途）を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- サッシ枠周りの防水テープを張る前に、必ず上・下キャップ周りの防水補助シールのリケイ紙をはがしてください。
- 漏水の防止のため、指定のねじで必ず、上・下キャップを固定してください。
- サッシのアングル周りは、シリコン系コーキング材（別途）で必ずシーリング処理してください。
- アングル取付け皿木ねじには、浴室用防水部品セットに同梱されているコーキングワッシャー又はシリコン系コーキング材（別途）で必ずシーリング処理してください。
- ねじ頭の全体を覆うようにシーリングしてください。
- ロール網戸を併用する場合、アングル部のねじ頭のシーリングはロール網戸の取付け説明書にしたがってください。
- 引違いの躯体取付けねじには、浴室用防水部品セットに同梱されているコーキングワッシャーを使用してください。
- 排水経路を確保するため、下部止水ピースの側面部および底面部にはシーリングをしないでください。

■取付け上のおお願い

- サッシ本体の取付け・ガラスの入れ方などは各製品の取付け説明書をご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■組立て後の取扱いとお願い

- 組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。又、移動する場合は、立てたまま連窓方立部分を支持してください。ねじが抜けて破壊するおそれがあります。

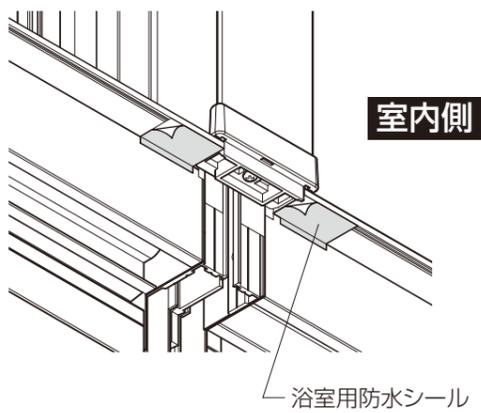


■ねじ一覧表

㊦	㊧	㊨	㊩
			
スクリュー釘 φ2.1×32	皿木ねじφ3.1×20	ナベタッピンねじ (1種)φ4×35	皿木ねじφ3.8×38 ※引違いサッシに同梱

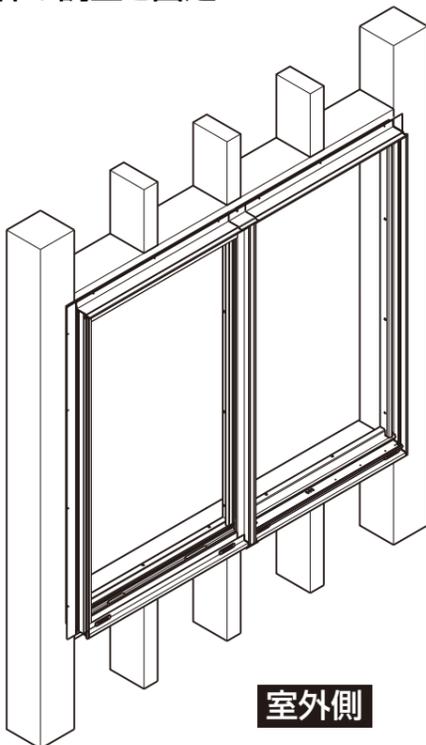
■取付け順序

■1 躯体取付け前の確認



■2 枠の仮止め

■3 枠の調整と固定

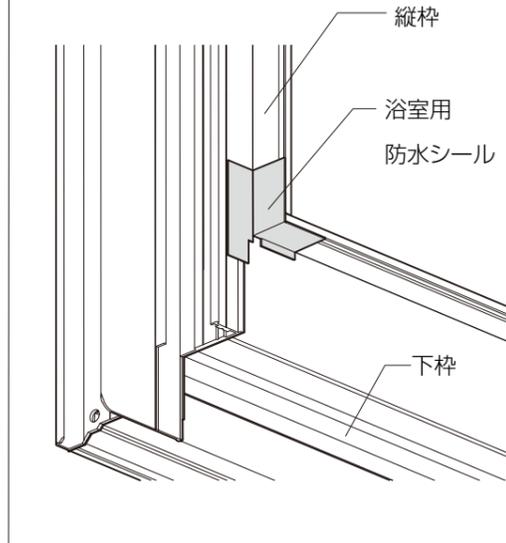


■取付け詳細

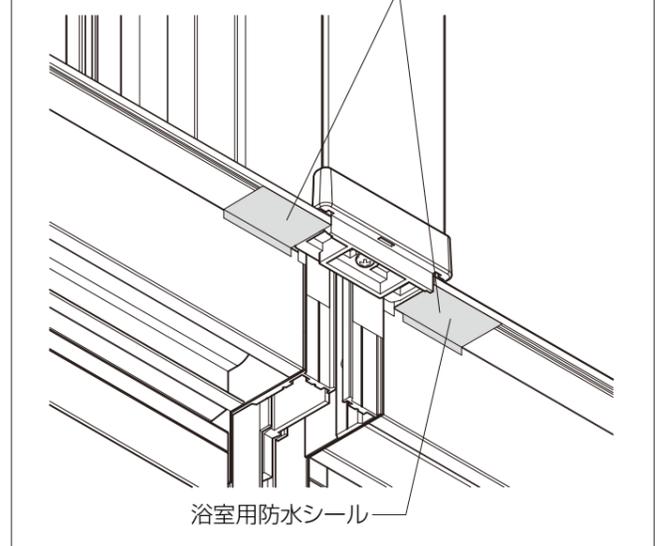
■1 躯体取付け前の確認

- 室内側下部に張付けられている浴室用防水シールのリケイ紙（部）はサッシ枠を躯体に取付ける前に必ずはがしてください。

■本体下部

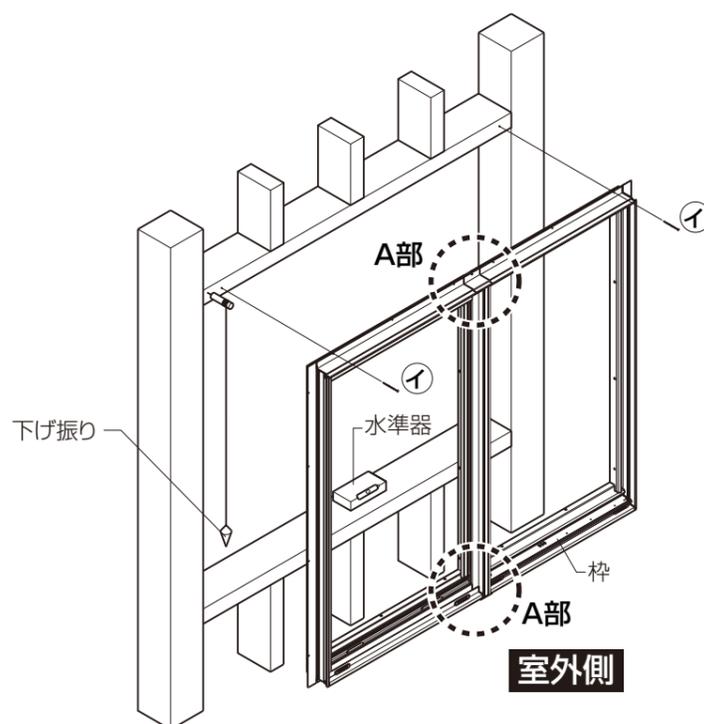


■連結部下部

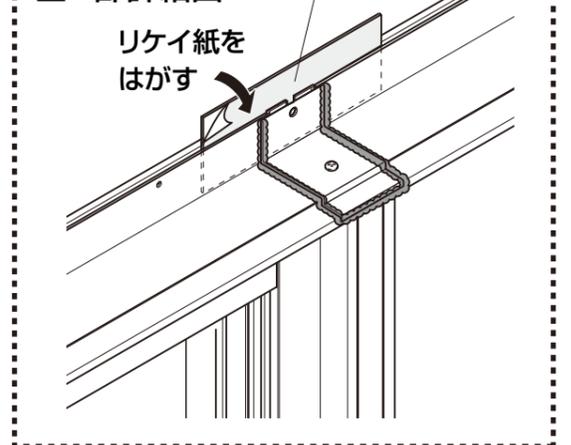


■2 枠の仮止め

- 開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



■A部詳細図

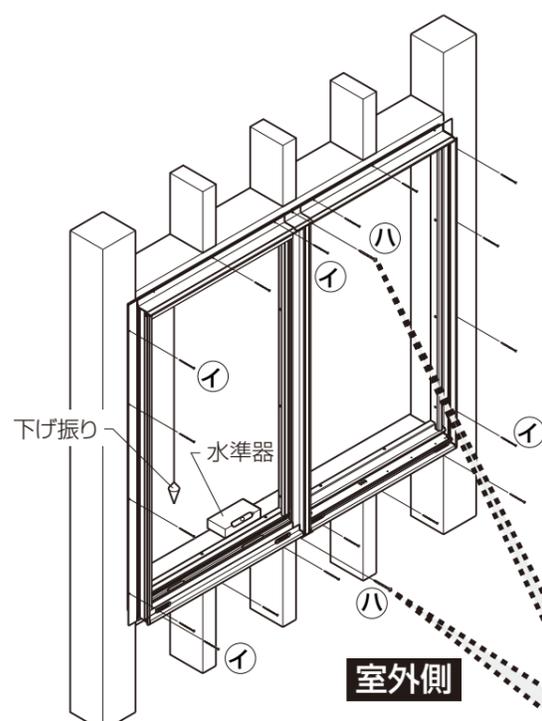


▲注意

- サッシ枠周りの防水テープを張る前に、必ず上・下キャップ周りの防水補助シールのリケイ紙をはがしてください。

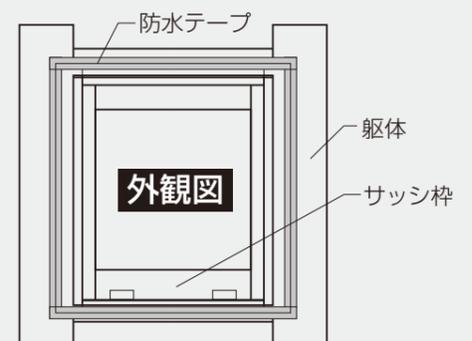
■3 枠の調整と固定

- 下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後固定します。
- ※引違いの躯体取付けは、皿木ねじにコーキングワッシャー（浴室用部品セットに同梱）を使用してください。



▲注意

- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- 引違いの躯体取付けねじには、浴室用部品セットに同梱されているコーキングワッシャーを使用してください。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別途）を張ってください。

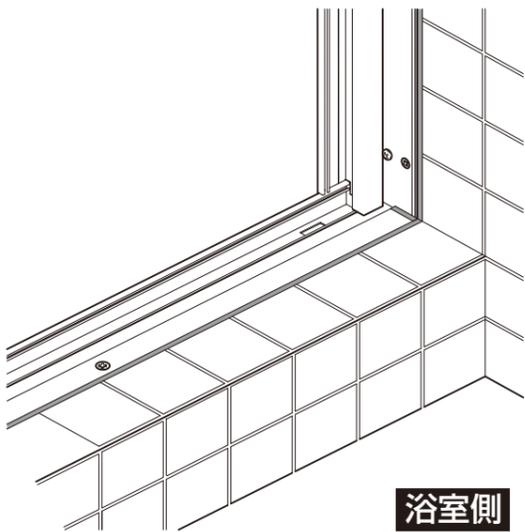


▲注意

- 漏水の防止のため、指定のねじで必ず、上・下キャップを固定してください。

4 アンゲル部の取付け

5 サッシ周りのシーリング処理



4 アンゲル部の取付け

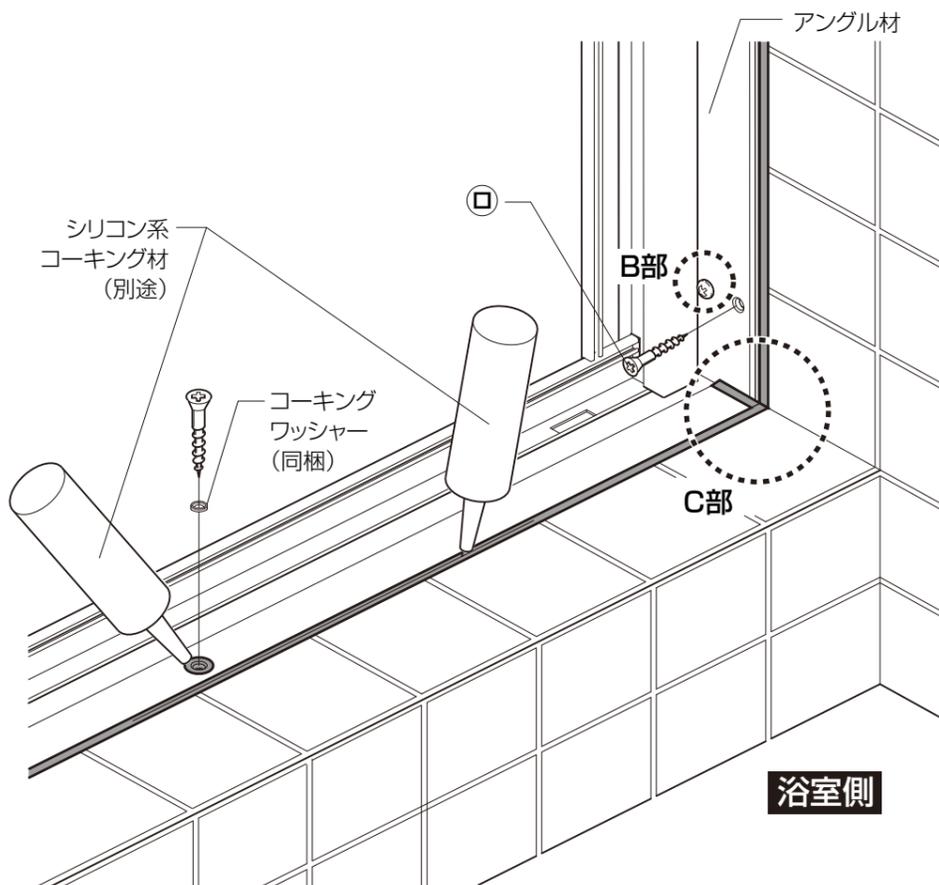
- 室内側アンゲルの取付けは、ⓐ皿木ねじにコーキングワッシャー（浴室用防水部品セットに同梱）を使用するか、ねじ穴にシリコン系コーキング材（別途）を充てんして、ねじ止めをしてください。

▲ 注意

- アンゲル取付け皿木ねじには、浴室用防水部品セットに同梱されているコーキングワッシャー又はシリコン系コーキング材（別途）で必ずシーリング処理してください。

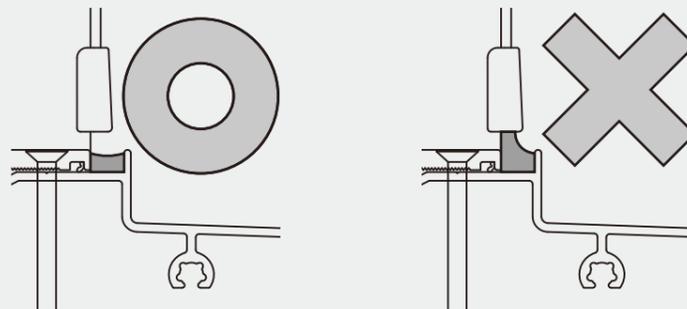
5 サッシ周りのシーリング処理

- B部のねじ（出荷時取付け済み）頭をシリコン系コーキング材（別途）でシーリングしてください。

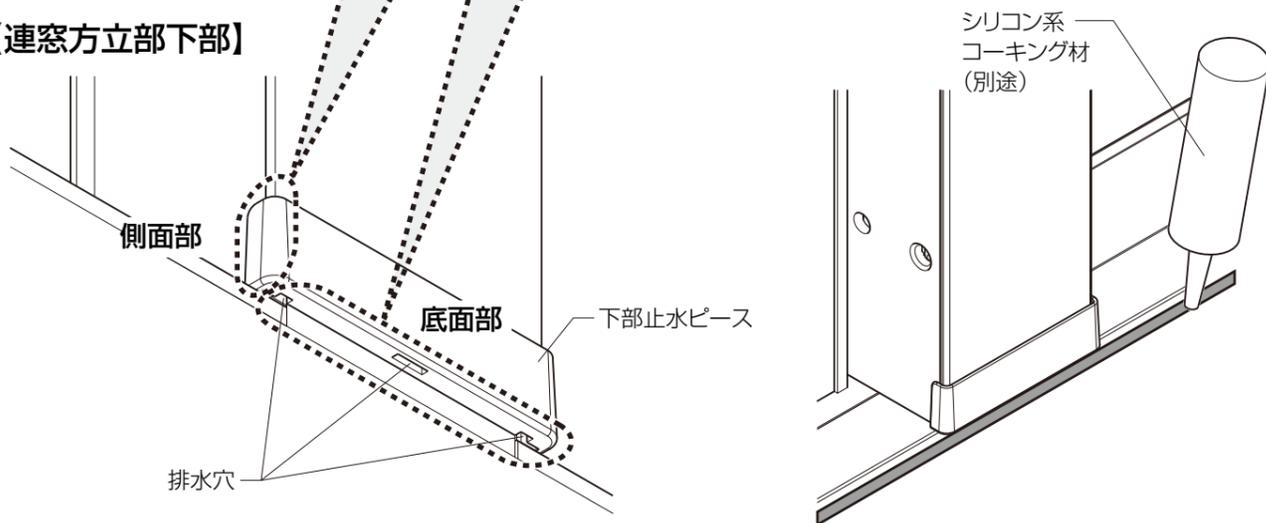


▲ 注意

- 排水経路を確保するため、下部止水ピースの側面部および底面部にはシーリングをしないでください。



【連窓方立部下部】



▲ 注意

- ねじ頭の全体を覆うようにシーリングしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

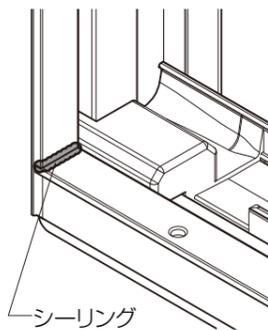
【ロール網戸を併用する場合】

- B部のねじ（出荷時取付け済み）頭のシーリングは、ロール網戸取付け時にロール網戸の取付け説明書にしたがって行ってください。

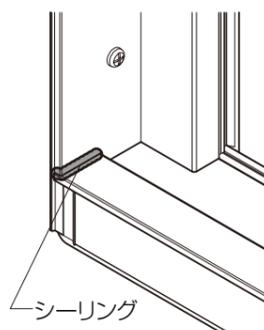


■C部詳細図

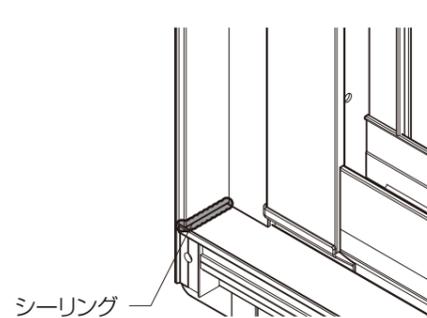
●引違い半外付A付下



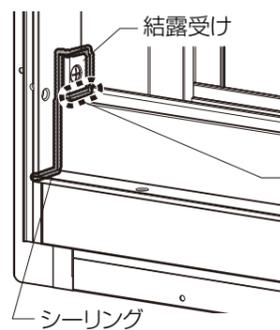
●縦すべり出し窓下



●上げ下げ窓(SH)下

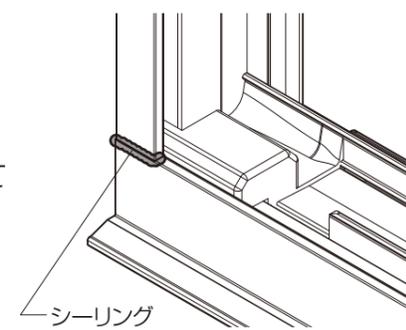


●縦すべり出し窓(オペレーター仕様)下



※デュオには結露受けはついていませんが、この部位にはシーリングしてください。

●引違い半外付A無下



▲注意

●サッシ枠の室内側アングル周り (■部) は、シリコン系コーキング材 (別途) でシーリング処理してください。C部のアングル部のシーリング個所は品種により異なります。(C部詳細図)

※シーリング処理はアングル部すべて (四隅) に対し行ってください。